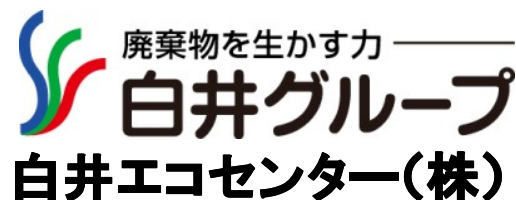


L.A.視察報告 —米廃棄物及び資源物業界の現状—

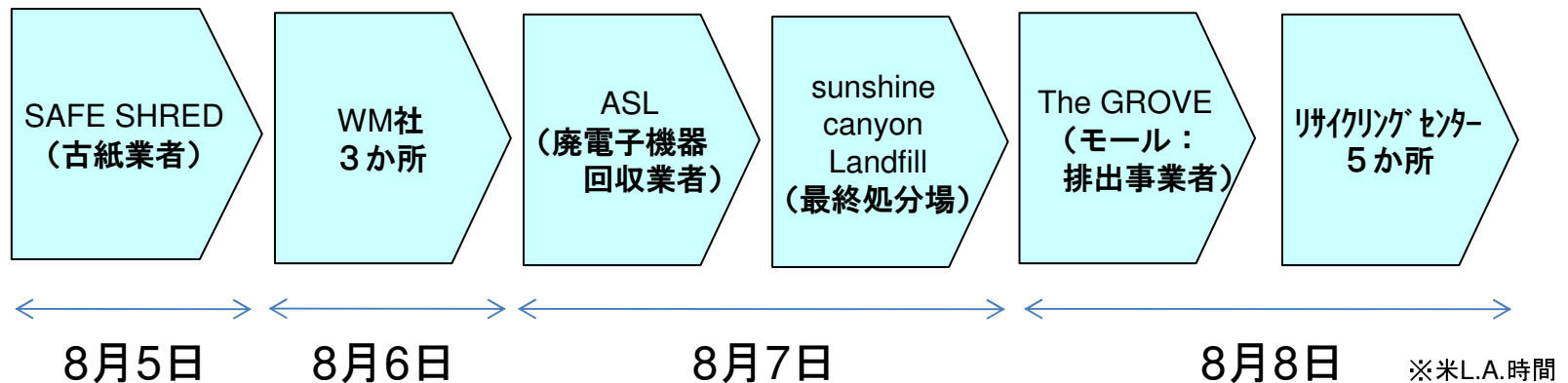


平成21年8月17日

東京都千代田区神田淡路町1-2-7F
白井エコセンター株式会社 営業部
電 話 03-6811-7011
ファクス 03-6811-7012
担当者 営業部 道谷 咲季

L.A.視察報告目次

1. はじめに
2. 古紙業者: SAFE SHRED
3. 廃棄物業者: WASTE MANAGEMENT
4. 廃電子機器回収業者: ASL
5. 最終処分場: sunshine canyon Landfill
6. 排出事業者: The GROVE (モールの廃棄物置き場)
7. 資源物回収場所: リサイクルセンター
8. おわりに



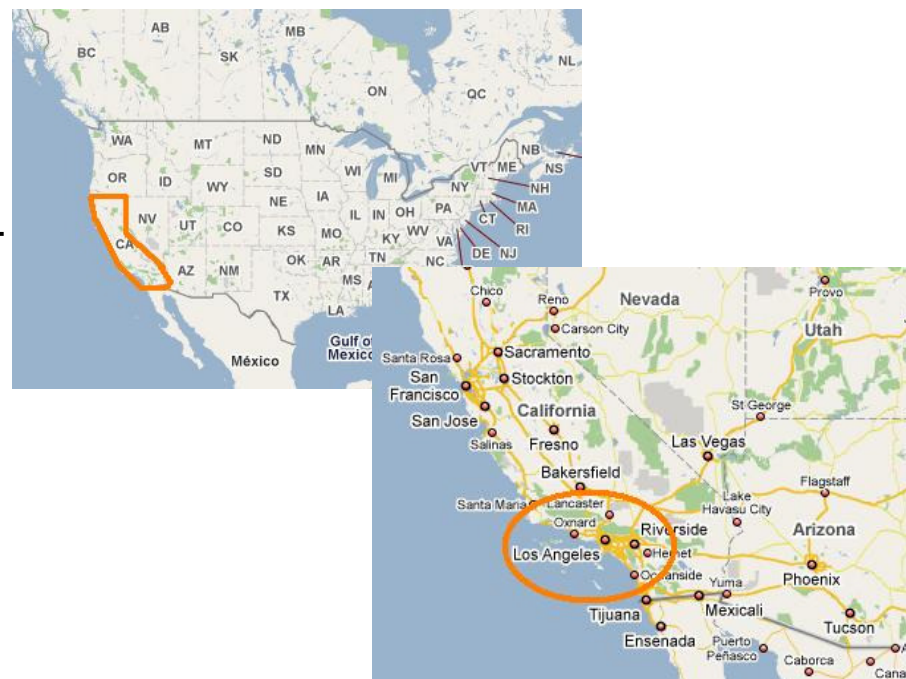
1. はじめに

(1) 視察地域

カリフォルニア州(State of CA)

ロサンゼルス郡(County of L.A.)

ロサンゼルス市(City of L.A.)及び周辺都市

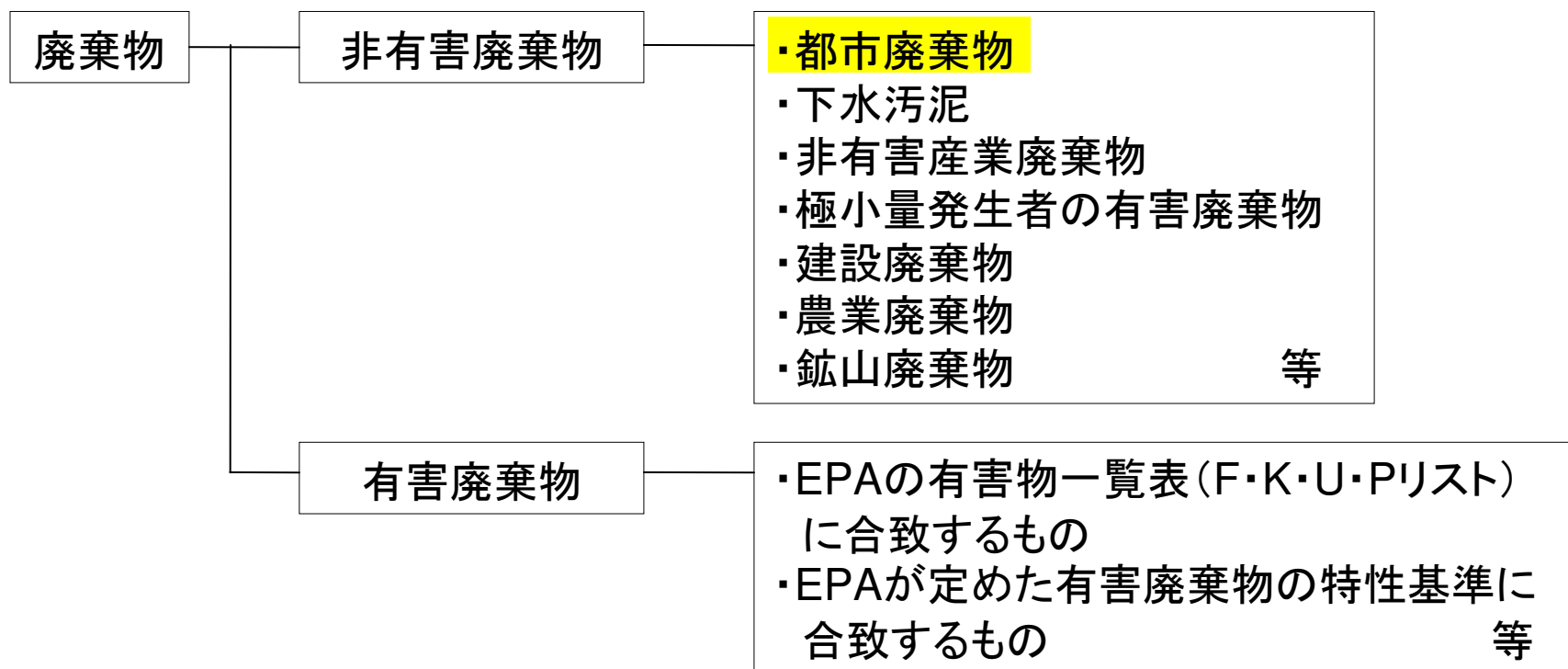


	カリフォルニア州	ロサンゼルス郡	東京都	23区
面積(km2)	423,999	10,565	2,188	622
人口(人)	36,810,358	9,824,800	12,907,066	8,742,995
家庭系廃棄物(t)	14,411,465	3,790,267	5,035,480	3,721,311
事業系廃棄物 (t)	37,246,781	5,137,897	20,720,000	

出典: California Waste Stream Profiles HP、東京都環境局HP

1. はじめに

(2) 米における廃棄物の分類



※出展:EPA HP、環境省 廃棄物処理技術情報HP(長沢伸也・森口健生著『廃棄物ビジネス論』より一部抜粋)

日本のように排出元による区分ではなく、廃棄物の性質ごとで分類されている。

2. 古紙業者: SAFE SHRED

会社名 SAFE SHRED

事業概要 ①機密文書廃棄(シュレッダー処理)

②製品破壊(シュレッダー処理)

③メディア破壊(シュレッダー処理)

④e-waste無料引き取り

取扱量 4,200～300t/月(古紙)



2. 古紙業者: SAFE SHRED

①機密文書廃棄(シュレッダー処理)

・64ガロン可動式容器 : 高いところで7,000円/容器

・設置式容器 : ??

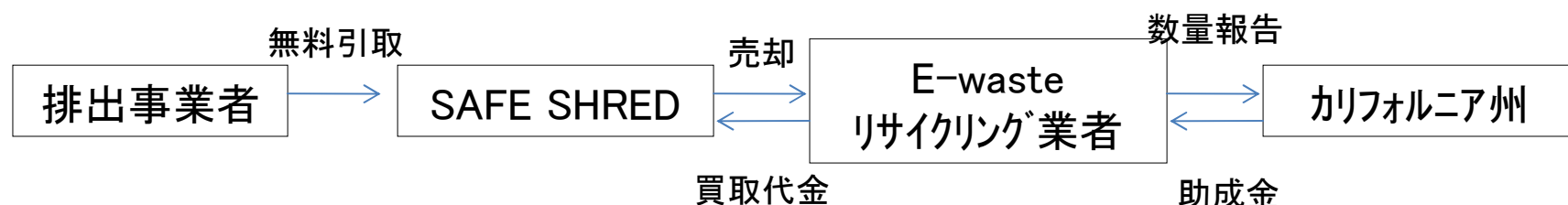
・段ボール : 12円/kg

②製品破壊(シュレッダー処理)

・58円/kg位

③メディア破壊(シュレッダー処理)

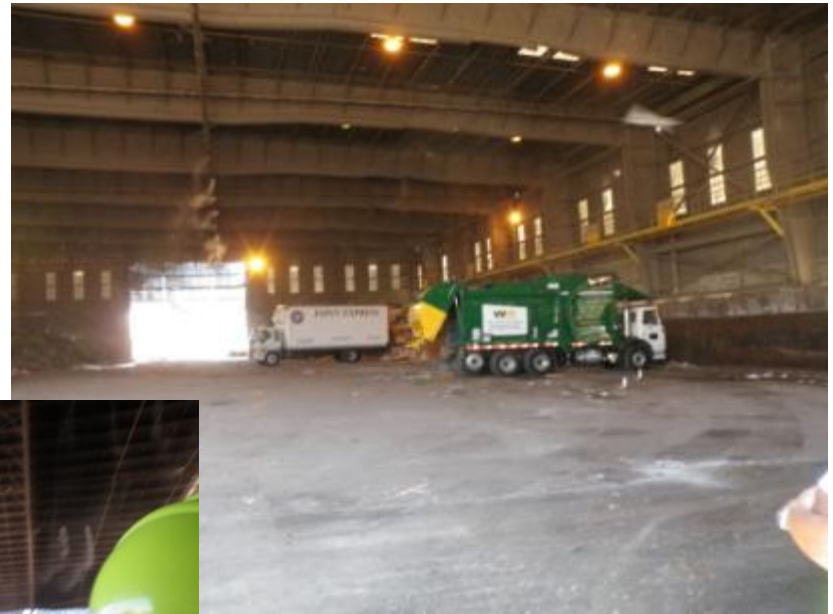
④e-waste無料引き取り



3. 廃棄物業者: WASTE MANAGEMENT 廃棄物を生かす力 白井グループ

会社名 WASTE MANAGEMENT

見学施設概要 ①家庭系廃棄物中間処理場(分別・破碎・梱包施設)
②建設廃棄物中間処理場(分別・破碎・梱包施設)
③トランスファーステーション(積替え施設)



3. 廃棄物業者: WASTE MANAGEMENT

- ①家庭系廃棄物中間処理場(分別・破碎・梱包施設)
主に3分別された廃棄物が搬入されてくる。



Recyclable waste

・古紙
・ビン
・缶
・ペットボトル
・有価プラ 等
↓
売却



Green waste

・剪定枝
・生ゴミ 等
↓
肥料化・飼料化

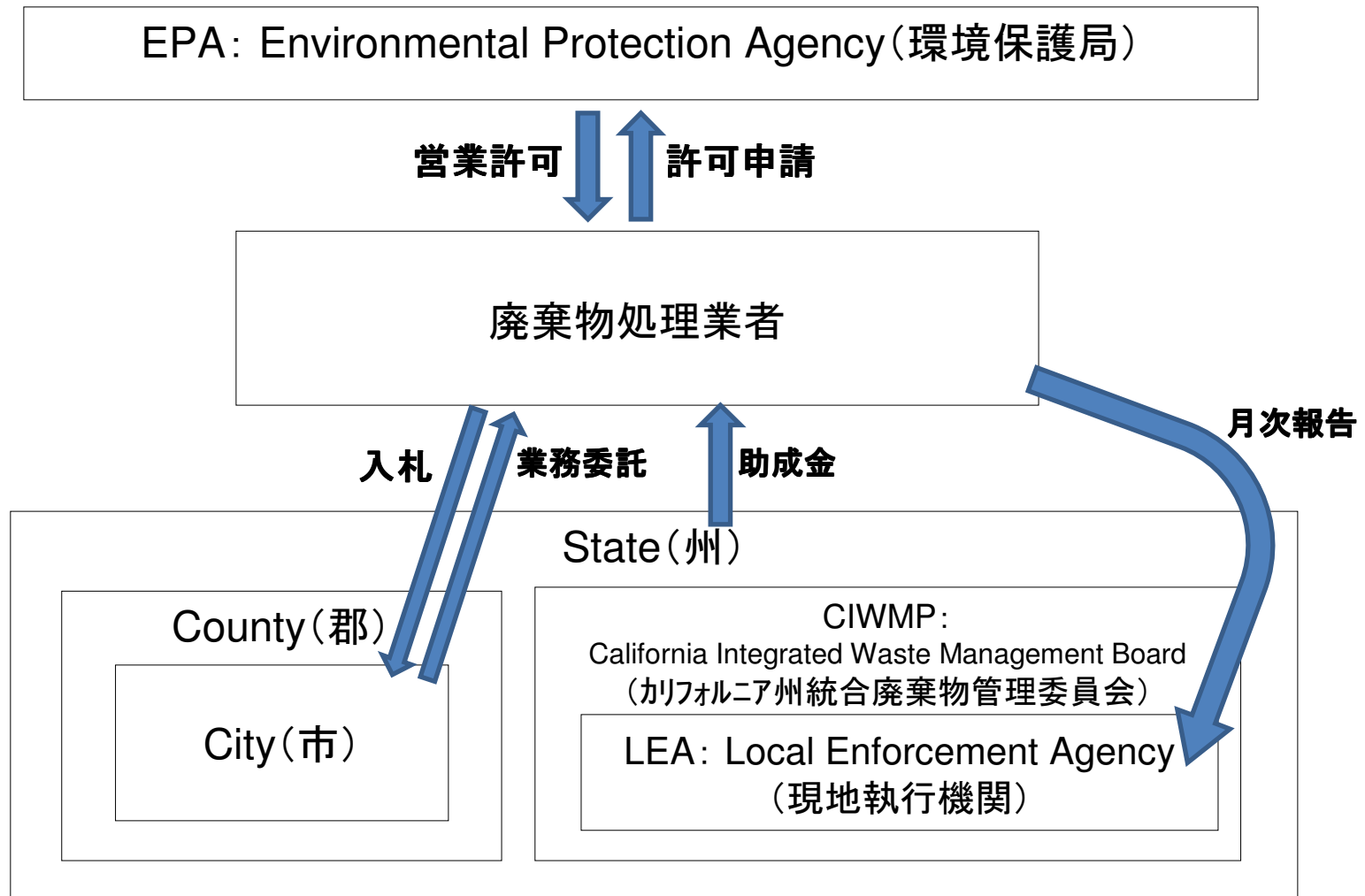


Non-recyclable waste

↓
埋立処分

3. 廃棄物業者: WASTE MANAGEMENT 廃棄物を生かす力 白井グループ

廃棄物処理業者と行政との関係性 (聞き取り調査に基づいて作成)



4. 廃電子機器回収業者:ASL

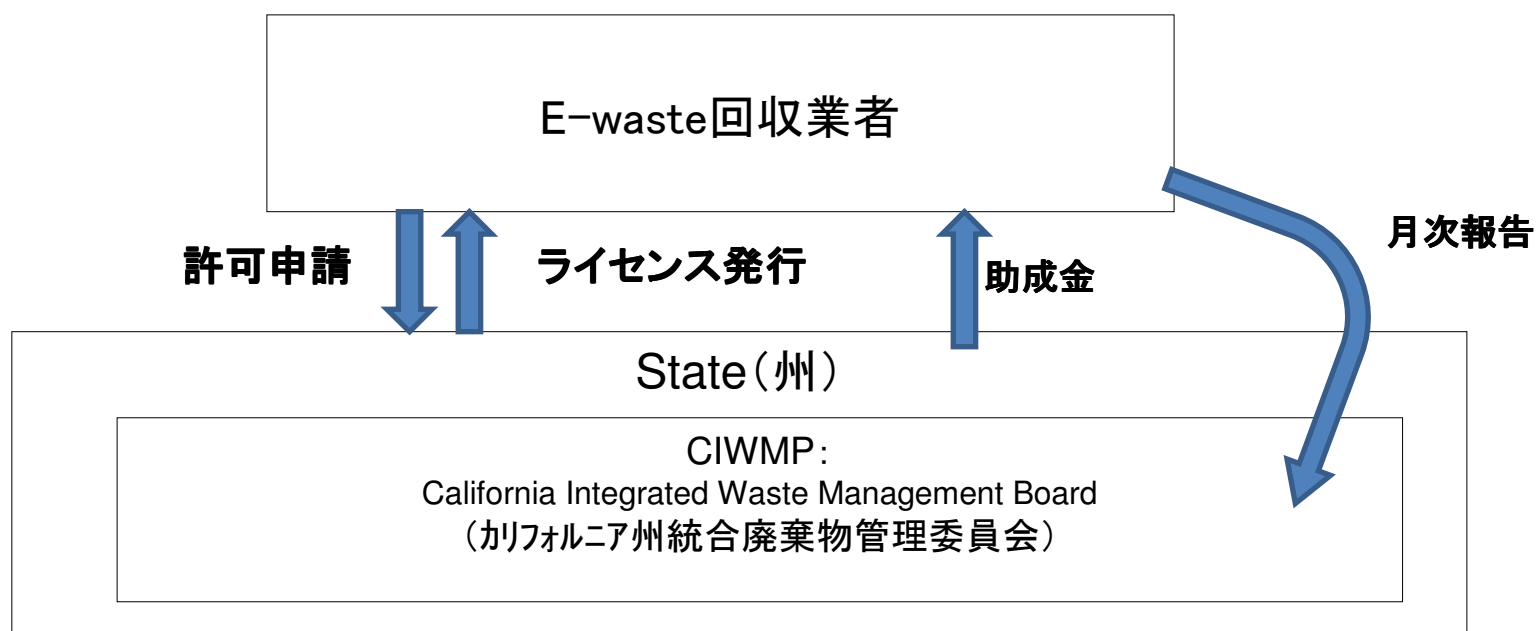
会社名 ASL

事業概要 E-waste(廃電子機器)回収・リサイクル



4. 廃電子機器回収業者: ASL

E-waste回収業者と行政との関係性 (聞き取り調査に基づいて作成)



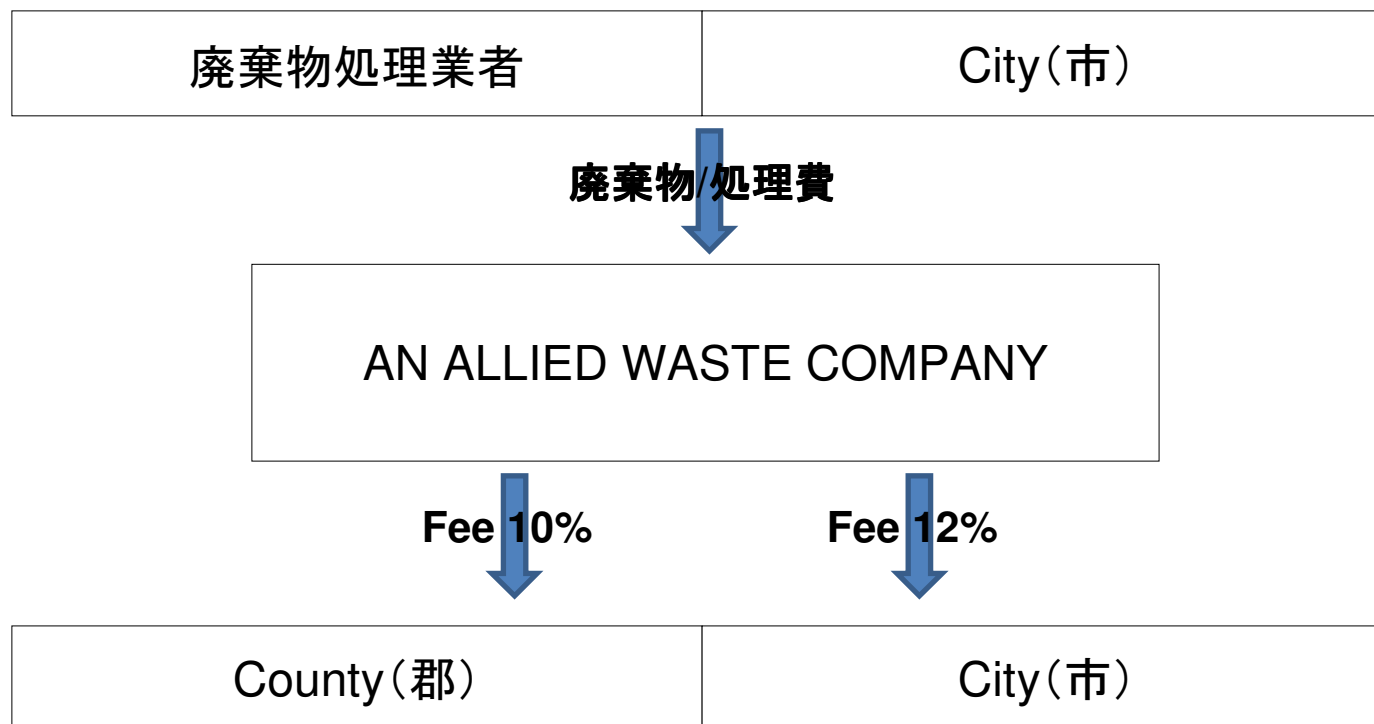
5. 最終処分場: sunshine canyon Landfill

処分場名	sunshine canyon landfill
所有者	ロサンゼルス郡(60%)、ロサンゼルス市(40%)
運営管理	AN ALLIED WASTE COMPANY
処理費	\$51/t(約5円/kg)



5. 最終処分場：sunshine canyon Landfill

運営会社と行政との関係性 (聞き取り調査に基づいて作成)



6. 排出事業者:The GROVE

排出事業者名 The GROVE(ショッピングモール)

処理費用 50～70万円/月

分別数

①段ボール

②グリストラップ

③その他

→①・③をベラー2機にて圧縮



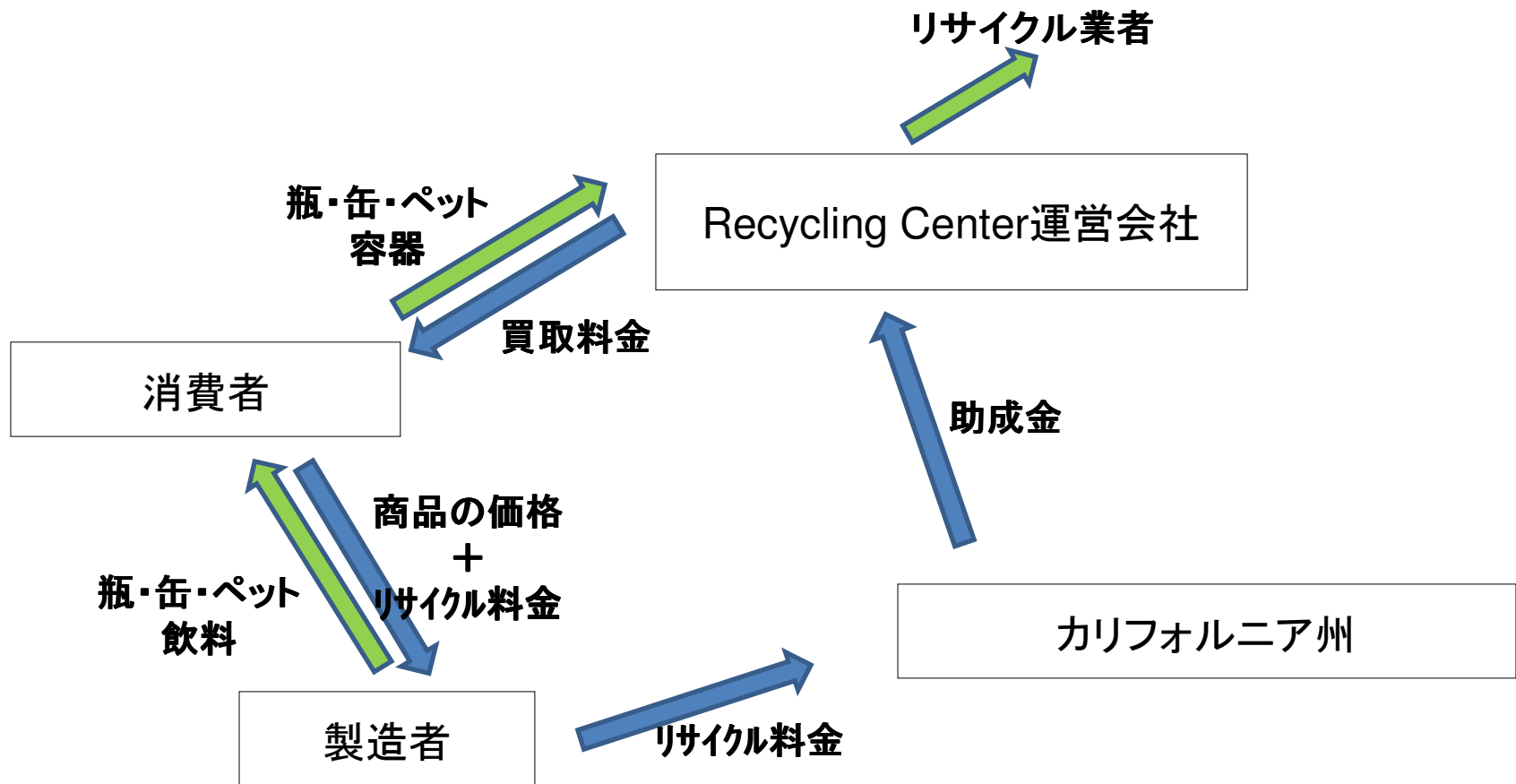
7. 資源物回収場所：リサイクリングセンター

- ①ラルフに併設されているリサイクリングセンター
- ②A & Gリサイクリングセンター
- ③STIMON' Sリサイクリングセンター
- ④DIFFERSONリサイクリングセンター(素通り)
- ⑤WEST LOSANGELESリサイクリングセンター



7. 資源物回収場所：リサイクリングセンター

CRV: California Refund Valueについて



1. おわりに

■埋立処分が主流

→埋立地の残余年数・面積が減少傾向

→リサイクル技術だけでなく、減容化の技術も注目されるのでは？

■行政と密接な関わり

→家庭系廃棄物市場が民間開放されているが、

資金源には処分費だけでなく行政からの助成金も含まれる

→日本においても家庭系廃棄物の市場が開放された場合、
行政との繋がりがポイントとなる(?)